

は り や ま と し あ き
春山敏明 市議会報告

パッチワークネット

NO.58 2016. 8. 1. (月)
 赤坂町 6 5 - 4
 TEL・FAX 2 4 - 0 3 7 4
 E-mail haruyama@yomogi.jp
新ホームページのアドレス
 toshiaki-haruyama.net



6月議会、私が委員を務める総務常任委員会に長年の懸案事項の「佐野インランドポート事業」制定を目指す条例案が上程され審議を行う。

市は、設置目的として「国際的な貨物流通の効率化により、本市における企業立地の促進及び雇用の創出を図り、もって地域産業の振興に寄与するもの」と説明。更に、今回の条例制定に合わせて「指定管理者の指定」の議案も提案され、こういった経営の先駆的法人の茨城県坂東市の吉田運送有限会社の指定案も可決した。

市では、「雇用の創出、経済の活性化、さらには国内の港湾物流の効率化、環境負荷の低減などにも寄与できるものとしており、今後インランドポートを核とした総合物流拠点の推進を図ってまいりたい」と説明した。

6月定例議会：日程・審査結果等

開会日	6月3日(金)午前10時
上程案件数等	
◎議長の辞職許可について	
◎議長選挙：議長に篠原一世議員	
◎副議長の辞職許可について	
◎副議長選挙：副議長に若田部治彦議員	
◎常任委員及び議会運営委員の選任について	
◎報告：佐野市土地開発公社の経営状況の説明	

- ◎報告：公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況の説明
- ◎報告：公益財団法人佐野市農業公社の経営状況の説明
- ◎報告：継続費繰越計算書の提出・説明
- ◎報告：繰越明許費繰越計算書の提出・説明
- ◎その他の報告3件(市長の専決処分報告・説明)
- ◎上程議案15件：提案説明

本会議二日目(質疑、討論、表決、委員会付託)	6月7日(火) 午前10時
◎常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長の互選(結果等は、議会HPをご覧ください)	
◎報告8件の内、専決処分事項3件に対し質疑1名	
◎議案等：6件 質疑1名 原案可決	
◎議案質疑：2名4件	
上程議案9件を各常任委員会に付託	

一般質問 6月8日5名 / 9日5名 / 10日5名

建設常任委員会審査議案数	2件
開催日時	6月13日(月) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。

厚生常任委員会審査議案数	4件
開催日時	6月13日(月) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。

経済文教常任委員会審査議案数	1件
開催日時	6月14日(火) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。

総務常任委員会審査議案数	5件
開催日	6月14日(火) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
陳情「川の日を国民の祝日に定めること」	を閉会中の継続審査とした。

最終日	6月17日(金)午前10時
◎各常任委員会の質疑・討論等の委員長報告	
◎討論：2名	
◎議案9件 原案可決	
◎陳情1件を閉会中の継続審査とした。	
◎追加議案：議会選任の監査委員に春山敏明議員を選任する議案を可決。	

議会選任の監査委員になりました。
 任務を全うすべく努力の日々です。

『男女共同参画都市宣言』をする

本市は、平成18年に男女共同参画推進条例を制定して10年。今後は、市民と行政が一体

となり男女共同参画の社会づくりに取り組む機運を醸成し、積極的に取り組む姿勢を市内外に発信することを目的として宣言するとした。

第1回 佐野市議会 議会報告会を開催



5月15日(日)道の駅「どまんなかたぬま」ホールで「第1回議会報告会」を開催、40名程の皆さんにご参加頂きました。この議会報告会は、「議会活性化検討委員会」の検討項目として別組織の「議会報告準備委員会」を立ち上げ、半年近くの歳月を経て開催したもので、市民の皆様へ「議会を身近に感じて頂けるよう」全議員自らが報告・説明をし、合わせてご意見等を議会に反映させるためのものです。

当日の次第

- 1 開会あいさつ
- 2 議会のあらまし
- 3 議会活性化検討委員会の取り組み
- 4 平成28年度第1回定例会での各常任委員会審査内容の報告（総務常任委員会、厚生常任委員会、経済文教常任委員会、建設常任委員会）
- 5 平成28年度予算審査特別委員会審査報告
- 6 質疑・応答
- 7 市議会活動に関するご意見
- 8 市政に関するご意見



私が担当したのは、3の「議会活性化検討委員会の取り組み」について、委員長として報告をしました。以下、当日、報告した内容です。

議会活性化検討委員会報告

議会活性化検討委員会の発足は、平成25年8月の代表者会議において、議長から今後の佐野市議会のあり方、改革等を検討する「委員会」設置の提案がなされ、設置を決めたことに始まります。第1回委員会は、平成25年11月25日に開催され、全6会派ごと委員1名を選出しまして「任意の委員会」として要綱を定め、名

称を「佐野市議会活性化検討委員会」とし、正副委員長を選出しまして協議を行ってまいりました。

平成28年4月20日までに21回の活性化検討委員会を開催してきました。この間、委員会として結論に至った事項をそれぞれ3回議長に答申し、全議員の合意のもと実施いたしました。

以下、実施内容をパターン化してみました。

1, 分かりやすさ

- ① 一般質問は、「一括質問一括答弁」か「一問一答」方式を選択する。
- ② 答弁者は、質問者に対し「反問権」を行使して質問内容を確認できる。
- ③ 議案の賛否の表決は、電子表決システムにより、明確に確認できる。

2, 身近に感じてもらう

- ① 定例会開会日の4日前(月)に、一般質問者の日程を議会HPで知ることができる。
- ② 定例会開会日に、一般質問の通告書及び付託案件名を議会HPで知ることができる。
- ③ 定例会閉会日に、次回の定例会の日程を議会HPで知ることができる。
- ④ 議員間の自由討議の導入

3, 透明性

- ① 定例会の開会日から閉会日までの本会議、各常任委員会、予算・決算特別委員会の全てをインターネット生中継で見ることができる。
- ② 4年間保存される定例議会等の動画を議会HPより見ることができる。
- ③ 「議会だより」では、議案の議員個人ごとの賛否を確認できる。

4, 伝えること・聞くこと・残すこと

- ① 議会報告会の開催
- ② 議会報告会開催時の質疑やアンケート等から、意見等を聴取できる。
- ③ 議会HPの充実

5, 合理性・経済性

- ① タブレット(iPad)の貸与により、通知、会議資料のデータ送信によりペーパーレス経費の節減、端末の携行で資料等の閲覧を共有できる。